



企画にあたって

朔 啓太（国立循環器病研究センター循環動態制御部 研究室長）

メジカルビュー社より上梓した『Heart View』2023年1月号「最強の心原性ショックチームを作ろう」および『心原性ショック 最強の教科書』（朔 啓太 編集，中田 淳，丸橋孝昭 編集協力，2024年3月刊行）を編集するなかで，いつか実現したいと考えていたテーマがある。

「心原性ショック治療の再前線で働く医療スタッフに 真正面から刺さる特集を作りたい」

心原性ショックを取り巻く知識・技術は大きく進歩した一方で，現場はますます複雑化し，教科書やガイドラインでは解決できない問題・課題も増えている。判断に迷う場面や，医療者として深く理解しておきたい領域は確実に広がっており，まさに“実践者の学び”が求められていると感じてきた。

本特集の目次を決めるに際して，国内外のエキスパートにご意見をいただき，「今こそ語るべき」と考える論点を，15編のHOT TOPICSとしてまとめた。内容は多岐にわたり，最新の心原性ショックに関するエビデンス，役に立つスコアリング，全身管理，mixed shock，神経集中治療，機械的循環補助の離脱，微小循環，薬物治療戦略，VV-ECMO，人工知能（AI）の活用，教育システム，Impellaの未解決問題など，いずれも現場の課題や本分野の将来像に直結するものばかりである。

本特集は一段上を目指す心原性ショックチームのための実践的特集であるとともに，本特集で初めて学ぶ読者には，心原性ショックや循環器集中治療のトピックスを，実臨床に即して興味深く学べる構成になるよう意識した。それぞれのトピックが，読者の臨床判断，チーム力，教育および研究の質を高める一助になれば幸いである。

さあ，もっと最強の心原性ショックチームを作ろう